



田辺ONE未来デザイン策定業務 公募型プロポーザル実施説明会

令和4年7月14日
田辺市企画部企画広報課



説明会次第

- (1) 田辺ONE未来デザインについて
- (2) 業務の仕様について
- (3) プロポーザル実施要領について



説明会次第

(1) 田辺ONE未来デザインについて

(2) 業務の仕様について

(3) プロポーザル実施要領について

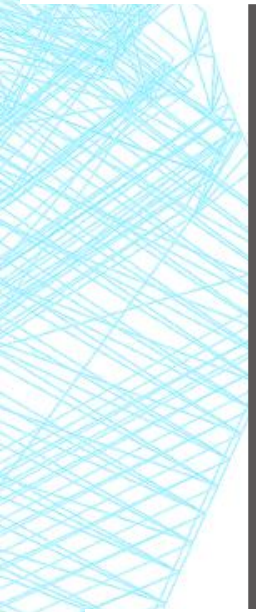
一般質問《市長》答弁

(令和3年12月議会)

庁舎跡地の利活用に関しましては、田辺市総合計画審議会の分科会において、「周辺市町を含めた広域的な視点で考える」、「現敷地のみにとらわれることなく、周辺一帯を含めて議論すること」といったご意見をいただいております。

そうした意見を踏まえて庁舎跡地の利活用を考えますと、周辺には、鳥の巣や神島、磯間、扇ヶ浜、江川、天神崎、元島をはじめとする田辺湾岸の魅力ある資源が存在しており、現在、天神崎を始めとする市内の自然資源を再認識し、利活用していくための調査や、扇ヶ浜の価値向上プランの検討、さらには庁舎跡地の利活用の検討などを進めています。また、田辺湾岸地域では、県営事業として早期完成を目指している文里湾横断道路整備事業や、来年度からは、都市計画道路目良線の整備も計画しています。

白浜から南紀田辺インターまでのルートを考えてとき、高速道路、あるいはバイパス道路と比べて、文里湾横断道路や目良線によって、ベイエリアの美しい景観や田辺ならではの特徴的な資源が一体的に結ばれるこのルートは、本市を訪れる方々にとりましても大変魅力的なものになると考えており、**田辺湾岸地域の魅力ある資源を最大限に活用した未来へつながるまちづくりとして推進してまいりたいと考えています。**



田辺湾の魅力が繋がるルート



田辺湾岸エリアの魅力を生かした一体的な まちづくり事業の推進（ネーミング）

田辺ONE未来デザイン

- 田辺湾岸エリアには、扇ヶ浜をはじめ、紀南文化会館といった文化施設、神島や鳥の巣、天神崎といった自然資源が備わっており、こうした魅力や資源に加え、ＪＲ紀伊田辺駅周辺や三偉人ゆかりの地などの中心市街地を含め、**一体的な価値向上**と流入者増を視野に入れ、**未来に向けた**将来構想を策定する。
- 田辺湾の「湾」には、英語の「ONE」を当てはめた表現とし、**唯一無二**である魅力的な資源群を、**一つのエリア**としてまとめ上げ、市民の皆様と共に知恵を出し合いながら、**一体となって**デザインしていく。

新庁内体制組織図

田辺ONE未来デザイン推進本部
【市長・副市長・教育長・部長級・関係課長】

事務局：企画広報課

現本庁舎・扇ヶ浜
利活用部会

商工観光部長

【関係課】

企画広報課
商工振興課
観光振興課
水産課
都市計画課
建築課
管理課
スポーツ振興課

自然資源調査及び
利活用推進部会

市民環境部長

【関係課】

企画広報課
防災まちづくり課
環境課
観光振興課
学校教育課
生涯学習課
文化振興課
行政局産業建設課

紀南文化会館
大規模改修部会

教育次長

【関係課】

企画広報課
総務課
文化振興課

ブルーツーリズム等
推進部会

農林水産部長

【関係課】

企画広報課
観光振興課
水産課

道路整備推進部会

建設部長

【関係課】

企画広報課
防災まちづくり課
都市計画課

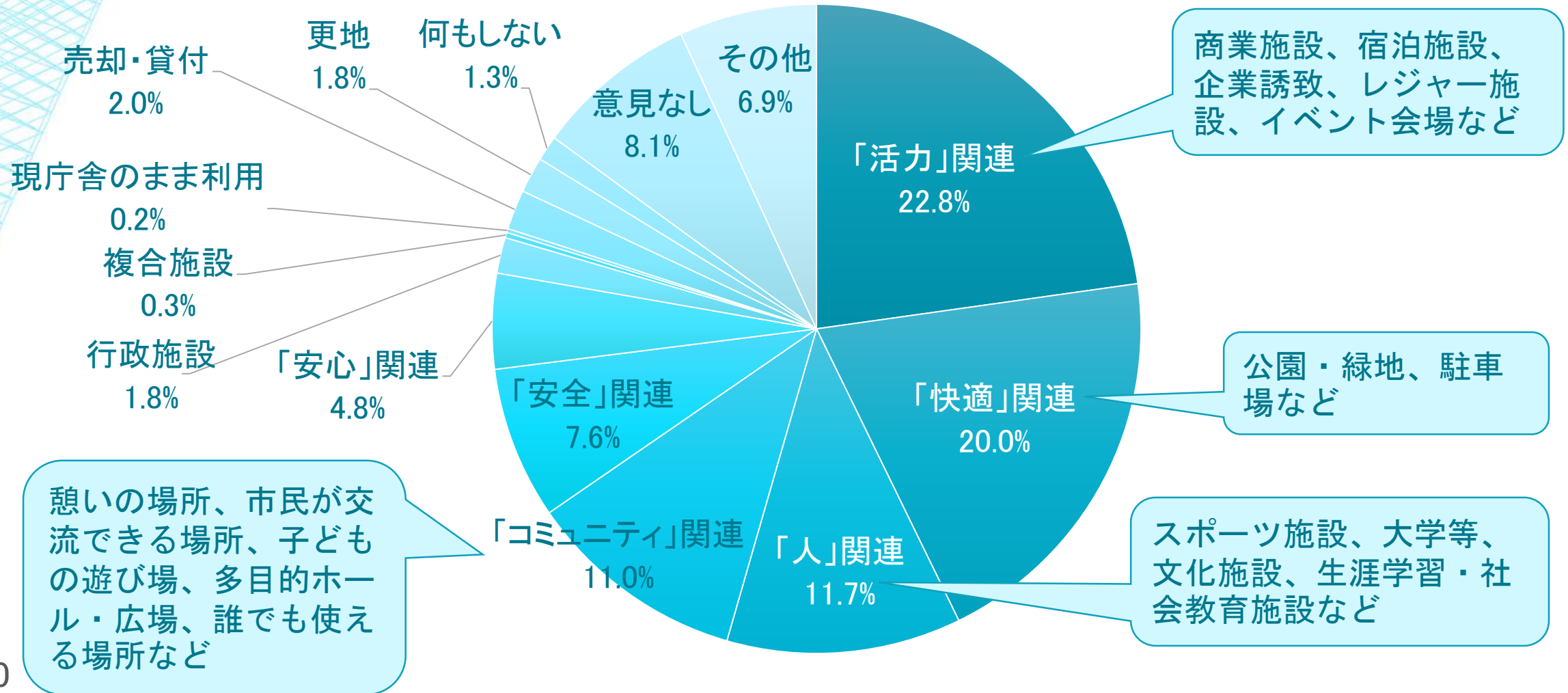
企画提案
テーマ 1 関連

現本庁舎・扇ヶ浜の利活用



後期基本計画策定に関するアンケート結果

Q 新庁舎移転後の現本庁舎跡地をどのように利活用すべきだとお考えですか



総合計画審議会「現本庁舎跡地利活用分科会」

(令和3年7月21日)

■利活用分野・方向性について

- ・現敷地のみにとらわれることなく、**周辺一帯を含めて議論**を行う。
- ・**経済を豊かに**する方向性が必要。
- ・市民以外の幅広い**関係人口が集える場所**。
- ・10万都市として不足しているものは何かを考える。
(周辺市町を広域的な視点で考える)
- ・災害に対する安全性を考慮する。

■利活用検討の進め方について

- ・高校生を含めた若い世代、Iターンの方、田辺市と全くゆかりのない方、
田辺広域

第2次田辺市総合計画後期基本計画

(令和4年2月21日答申)

第6章 「快適」

施策2 環境

単位施策1 都市・生活環境

〈まちの現状と課題〉

新庁舎の建設が進むなか、平成28年8月に出された田辺市庁舎整備方針検討委員会答申に「庁舎移転後の利活用については、津波からの避難場所や中心市街地の活性化など、庁舎整備と並行して検討を進めることが適切」と付記されているように、現本庁舎はもちろん田辺市民総合センターの利活用について検討していく必要があります。

〈施策の展開〉

- 現本庁舎跡地については、広域的な視点も踏まえながら、現庁舎敷地のみにとらわれることなく、扇ヶ浜周辺エリアも一体として考え、中心市街地の資源や機能と連携し、まちの賑わい創出や経済活性化につながる利活用に取り組みます。また、その検討においては、災害に対する安全性を考慮するとともに、高校生を含めた若い世代や市外在住の方などから、幅広く意見を聴取するよう努めます。
- 田辺市民総合センターについては、新庁舎への行政機能移転後の有効活用と周辺エリアの活性化などに資する利活用に取り組みます。

観光庁「ビーチの観光資源としての活性化に向けたナレッジ集」

■「ビーチコンテンツ」の定義

本ナレッジ集における「ビーチコンテンツ」は、訪日外国人も含めた観光客等を対象としてビーチで提供されるサービスを示し、次の3つに分類しています。

アクティビティ Activity

体験やスポーツなど、主に体を動かして楽しむ活動

・ダイビング ・サーフィン ・ビーチヨガ 等



イベント Event

多くの人を集めてビーチで行われる催し

・ビーチスポーツ ・ブライダル ・フェス・祭り 等



ファシリティ Facility

ビーチを訪れる人のために設置された建物、設備等を活用して提供されるサービス

・ホテル ・レストラン・カフェ ・ショップ 等



■「ビーチの観光資源としての活性化」の観点

ビーチを観光資源として活性化し、活用や消費を拡大するための観点は下記の4つが挙げられます。

1. 基盤ファシリティの充実

人が集うためやサービス提供に必要な基盤となるファシリティを整える必要があります。



出所：青島ビーチパークHP

2. ビーチカルチャーの発信

ターゲットのニーズの把握とニーズに即したコンテンツの拡充と発信が必要となります。



出所：Pixabay



ビーチ活性化
活用・消費拡大

事業環境や自然環境の維持の意識醸成と管理体制を整える必要があります。



出所：沖縄県恩納村HP

地域が一体となった観光基盤を作るためのブランディングや地域の観光資源のネットワーキングが必要です。



northern
beaches
council

ビーチタウン組織ロゴマーク

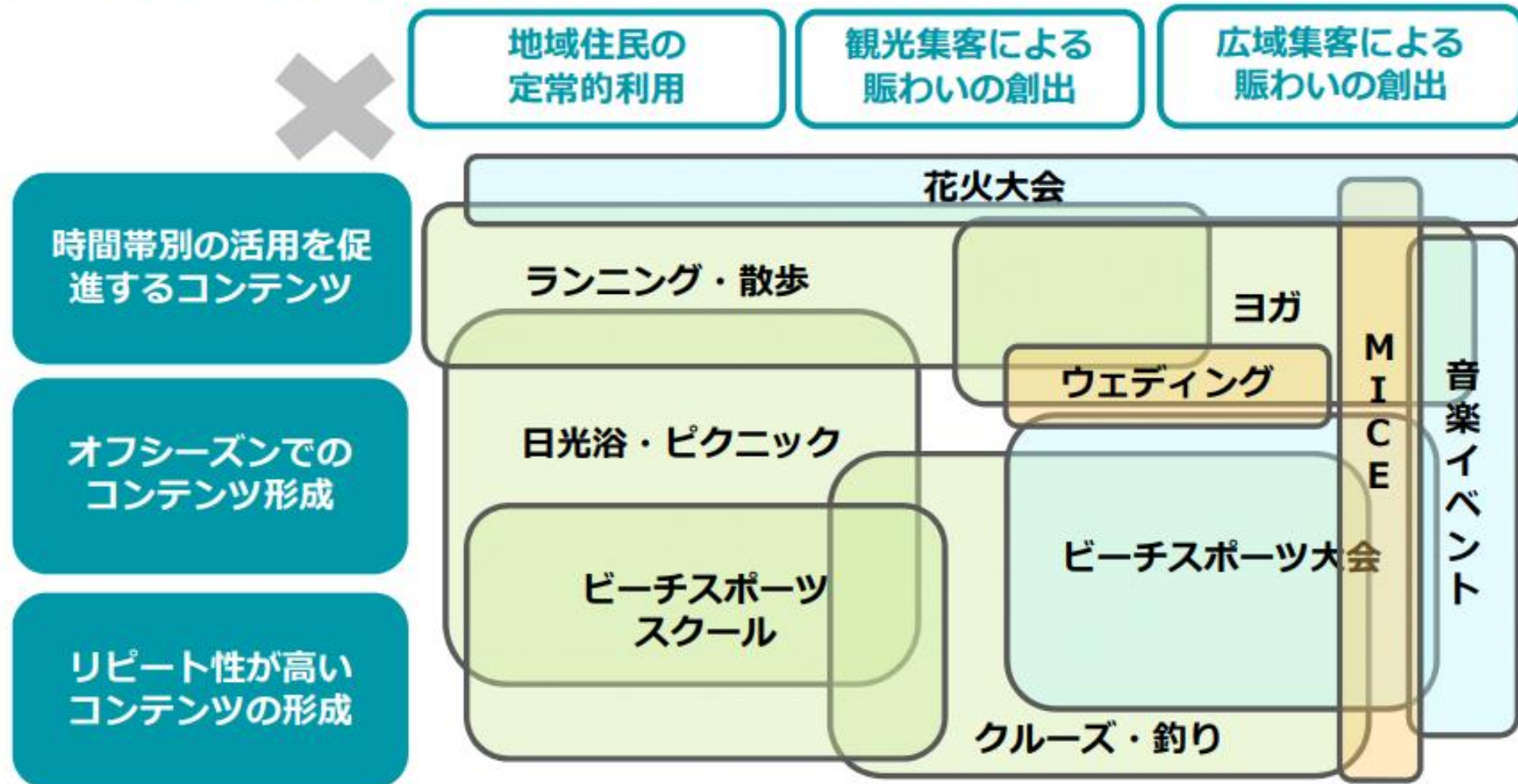
出所：northern beach council HP

3. 継続可能な維持管理

4. 実効性あるエリア戦略

観光庁「ビーチの観光資源としての活性化に向けたナレッジ集」

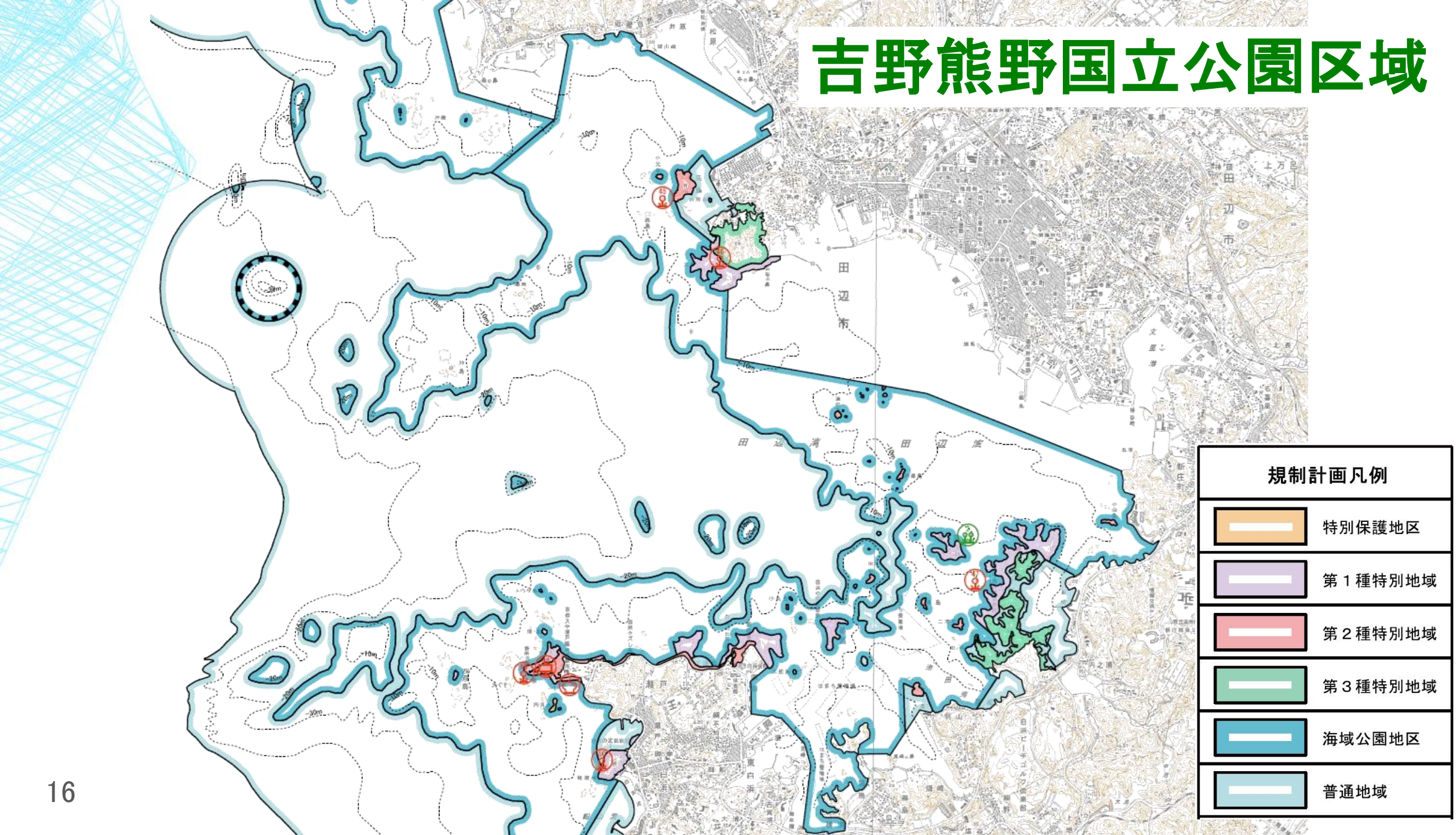
活性化の要素とコンテンツ



自然資源調査及び利活用



吉野熊野国立公園区域



自然資源調査を踏まえた取組の展開イメージ

調査

(令和3～4年度)

- ◆資源調査
- ◆学術的評価

調査結果報告会

検討

(令和4～5年度)

検討事項

- ◆教育分野
- ◆防災分野
- ◆観光分野
- ◆その他

利活用に向けた講演会

推進

(令和6年度～)

組織体制イメージ

- ◆自治体
- ◆教育委員会
- ◆商工関係団体
- ◆観光関係団体
- ◆アドバイザー

+

- ◆専門委員会

(地質・地理・観光等の学識経験者)

ブルーツーツリズム等の推進

企画提案
テーマ3 関連



湊浦漁協食堂



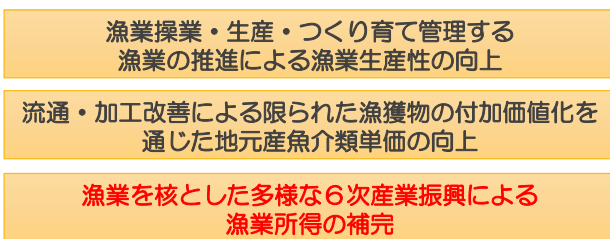
新庄漁業協同組合
漁業等体験・交流施設

ブルーツーリズム等の推進について

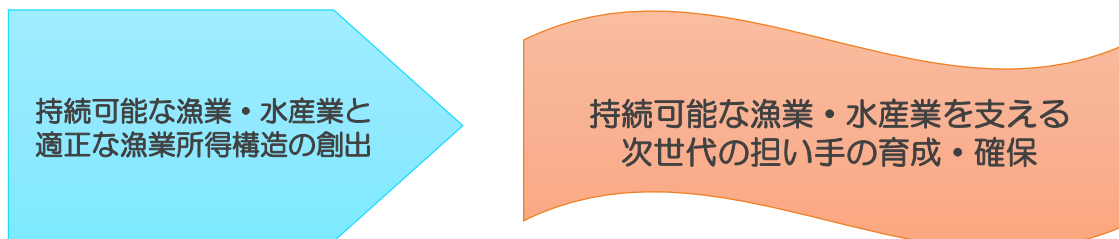
■取組経過等

田辺市では、令和2年度から令和3年度にかけて低迷する漁業・水産業の立て直しに向け、水産活性化事業の再構築を図ることを目的として水産活性化事業調査を実施し、本市漁業・水産活性化に向けての考え方として、「生産・操業・つくり育て管理する漁業の推進による漁業生産性の向上」、「流通・加工改善による限られた漁獲物の付加価値化を通じた地元産魚介類単価の向上」、「漁業を核とした多様な6次産業振興による漁業所得の補完」といった3つの基本的方向のもと、「持続可能で適正な漁業所得構造の創出」によって、「持続可能な漁業・水産業を支える次世代の担い手の育成・確保」を目指していくと位置付けている。

【漁業・水産業活性化の基本的方向】



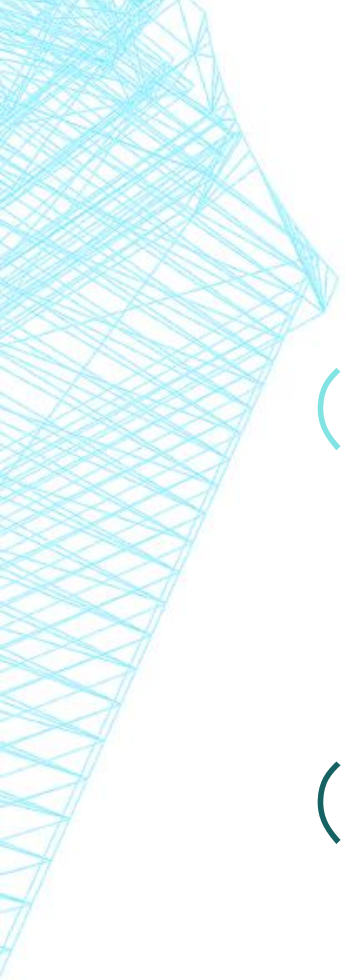
【目指すべき姿】



このうち、「漁業を核とした多様な6次産業振興による漁業所得の補完」の項目では、海や漁業を核とした地域振興やブルーツーリズムを通じた漁業の活性化を図るとともに、文里湾横断道路の整備を見据え‘内の浦～湊浦～江川’といった漁港周遊を想定したブルーツーリズムルートの確立に向けて取組を進めていくこととしている。

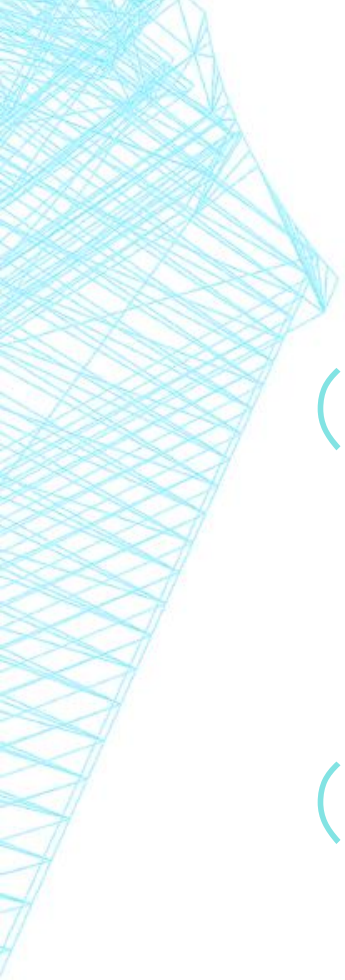
関連事業スケジュール(まとめ)

	R3(2021)	R4(2022)	R5(2023)	R6(2024)	R7(2025)	R8(2026)	R9(2027)	
				新庁舎完成 世界文化遺産 登録20周年 森林環境税	合併20周年 世界農業遺産 登録10周年 大阪万博			
新庁舎整備	解体	建設		現本庁舎残置物 整理・処分	現本庁舎 解体？			
現本庁舎 利活用		田 辺 湾 未 来 構 想 取 り ま と め	事業発案→事業化検討		事業者 選定	事業実施(建設)		
扇ヶ浜 価値向上プラン			プラン 詳細検討	プラン実行				
自然資源調査 及び利活用	資源調査		活用方策検討		推進組織設立・活動スタート			
ブルーツーリズム 等の推進	活性化 事業調査		事業検討・実施					
紀南文化会館 大規模改修	国・県・広域圏・関係団体等との調整		方針決定	設計	大規模改修			
			指定管理(3年間)		指定管理			
道路整備 (文里湾道路) (目良線)	道路・橋梁の詳細設計	物件調査・用地買収・一部工事着手						
		予備設計	都市計画道路変更決定 事業認可	道路詳細設計 物件調査	用地買収・工事着手			



説明会次第

- (1) 田辺ONE未来デザインについて
- (2) 業務の仕様について
- (3) プロポーザル実施要領について



説明会次第

(1) 田辺ONE未来デザインについて

(2) 業務の仕様について

(3) プロポーザル実施要領について